地理研究會編纂

筆記代用

大阪市鄉土誌

發行所　寶文館

251
345

特46
806

筆記代用

大阪市郷土誌

地理研究會編纂

一、博物場（能舞臺　篤慶堂　美術館　植物　動物）

二、大阪市東區役所

三、高麗橋
　里程元標

四、諸會社銀行

明治 30 4 5 内交

（高麗橋通）

（今橋通）

（北濱通）

五、天神橋

　青物市場

六、天滿神社（菅原道眞）

七、八軒家

　淀川汽船會社

　大阪巡航會社

　大阪衛生試驗所

八、天滿橋

九、造幣局

　泉布觀

　三菱會社大阪製煉所

　島田硝子製造所

一〇、櫻の宮

　櫻宮驛附城東線

　水源地

　網島驛附關西支線

　京南部

一、大阪城（秀吉の築城）

第四師團司令部

第七旅團司令部

大阪聯隊區司令部

歩兵第八聯隊　歩兵第三十七聯隊

騎兵第四聯隊

砲兵第四聯隊

輜重兵第四大隊

城東練兵場

陸軍衛戍病院

砲兵工廠

大阪陸軍地方幼年學校

大阪偕行社

明治紀念標

貯水池

石山本願寺

冬の役

夏の役

二、眞田山（陸軍墓地）（眞田幸村）

二軒茶屋

私立明星商業學校

大阪府立清水谷高等女學校

三、圓球庵　（僧契冲）

産湯

四、味原池

高津宮址

五、天王寺　（天王寺公園　五重塔　大梵鐘　聖德太子）

大阪府師範學校

大阪府女子師範學校

大阪府立天王寺中學校

六、茶臼山　（夏役の陣）

一心寺

安井天滿宮

新清水寺

大江神社

七、生國魂神社　（生國魂神　足國魂神）

八、高津神社　（仁德天皇）

西南部

一、心齋橋通

大阪憲兵屯所

二、道頓堀（二ッ井戸　安井道頓）

　千日前

三、今宮神社

　廣田神社

　眺望閣

四、難波驛（南海線）

　鐵眼寺

五、湊町驛（關西線）

六、汐見橋驛（高野線）

七、阿彌陀池（和光寺）

　土佐稻荷社

八、四つ橋

九、南北兩御堂（本願寺別院）

　座摩神社

　難波神社

　御靈神社

　大阪電話交換局

西北部

一、中の島公園（木村重成表忠碑　大阪ホテル　豊國神社　公會堂　大阪圖書館　豊公銅像）

堂島川

土佐堀川

大阪毎日新聞社

日本銀行大阪支店

大阪郵便電信局

大阪朝日新聞社

瓦斯會社

住友倉庫會社

大阪高等醫學校

稅務管理局

大阪高等工業學校

大阪電燈會社

住友伸銅所

下郷製紙所

二、堂島（米穀取引所）

回生病院

大阪控訴院　大阪地方裁判所

大阪商業會議所

大阪商品陳列所

府立大阪一等測候所

大阪市立高等商業學校

大阪府立堂島高等女學校

三、梅田驛

東海道線

阪鶴線

西成線

阪神電鐵線

太融寺

凌雲閣

堀川監獄

大阪府立北野中學校

四、福島（逆櫓松）

日本紡績會社

五、天保山

櫻島

大阪鐵工所

六、築港（川村瑞軒）

大阪府立市岡中學校

七、富島

大阪商船會社

稅關

舊居留地

八、大阪府廳

大阪府會議事堂

大阪府警察本部

大阪市役所

安治川

木津川

攝津紡績會社

九、雜喉場

一〇、靱

全市總括

一、位置　攝津國の東南、大阪平野の西に位し、淀川の河口にまたがり、大阪灣に臨む。

二、地質及地勢　沖積層よりなれる平地にして東より西に低下す

三、氣候 溫暖にして平均攝氏十五度弱、風向は東北又は西を多しとす、

四、面積戶數人口(明治三十七年十二月統計)

	面積	戶數	人口
全市	三、六一方里	二三八、千餘	一〇二六、千餘
東區	〇、四六	五二、	一一七、
西區	一、七九	四七、	一五三、
南區	〇、六〇	九二、	二〇四、
北區	〇、七六	四六、	一三一、

五、行政

大阪府廳(知事)
- 大阪市役所(市長)
  - 東區役所(區長)
  - 西區役所
  - 南區役所
  - 北區役所
- 郡役所(郡長)

六、教育

專門教育

工業	一校
商業	四
醫學	一
藥學	四
法學	一

師範教育	男子	一
	女子	一
普通教育	中學	六
	高等女學	三
	小學	一〇六

七、交通 淀川は山城より來り市內に入りて堂島、土佐堀の二川に分れ、又合して一となり、更に安治、木津の二川となりて大阪灣に入る、その他尻無、東横堀、西横堀、江戸堀、京町堀、阿波堀、立賣堀、長堀、道頓堀等の諸溝渠は縱横に通じ船舶の交通に便なり。

市內道路幅狹きも縱横に通じ往來に不便ならず。電氣鐵道は花園橋より築港に達するものと出入橋より神戸に達するものとあり、尚市內に敷設の計畫あり。鐵道には東海道線、西成線、阪鶴線、關西線、南海線、高野線等あり。

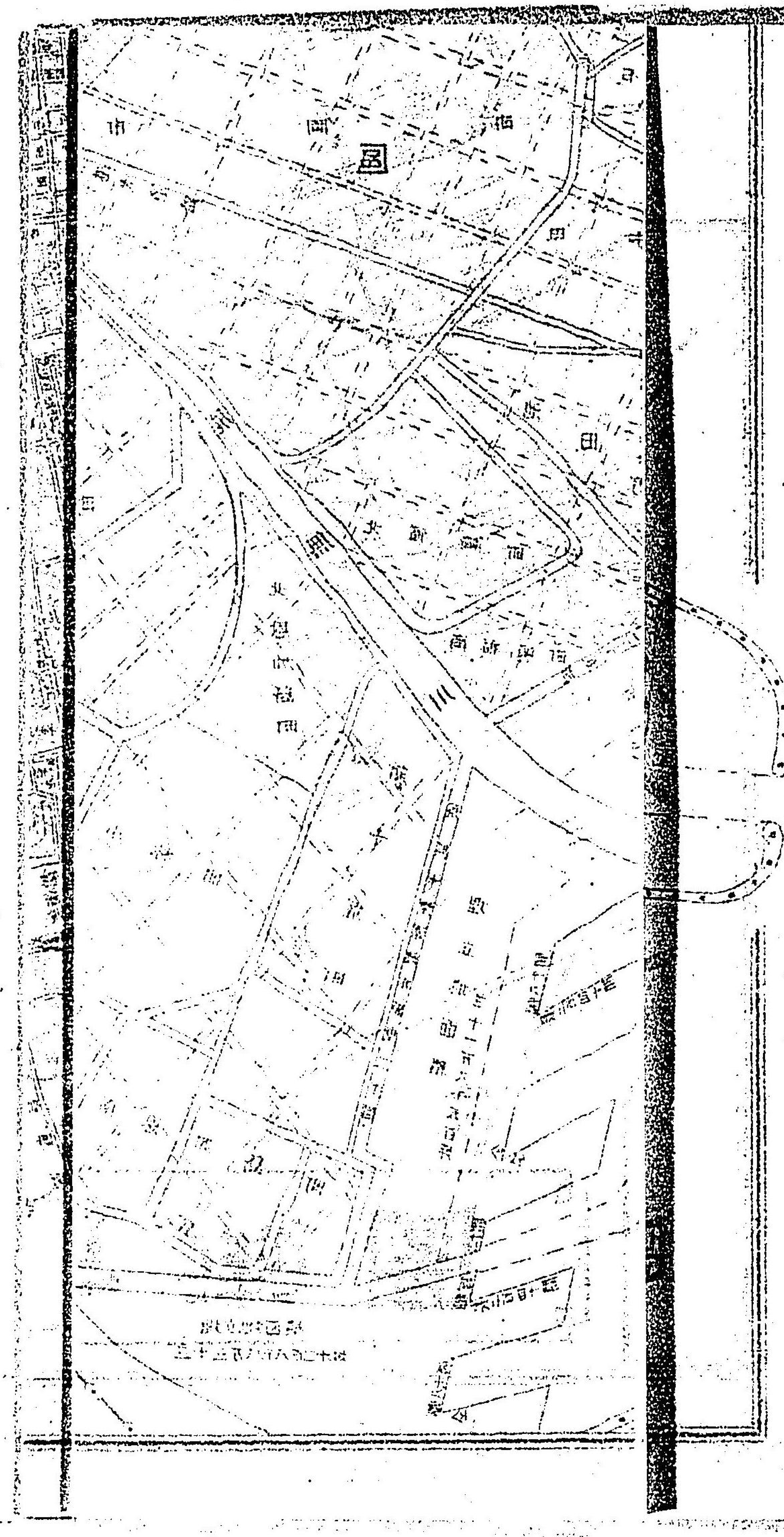
八軒家と大阪港とは汽船の發着あり、他の地方と交通きはめて便なり。

八、商工業と製產物 內國商業の盛なる事全國第一に位し、金融機關たる銀行はその數三十四あり。船場は豪商の集まれる所にして商業の中心地なり。

外國貿易は半以上神戸港に於て行はるゝも尙當港の輸入額千七百萬圓輸出額三千萬圓以上に達し、淸韓へ輸出する紡績綿糸最も多し。

工業も亦甚だ盛にして主なる製造物には綿糸、製銅、モスリン、友染染、金巾、木綿、綿セル、綿フラネル、莫大小、鐵器、洋傘、手拭、硝子、摺附木、石鹼洋紙、帽子、ブリキ細工、刷毛、コークス、細工昆布、粟オコシ、酒、菓子、製薬、人造肥料、船舶及船具等あり其價格凡一億圓に達す。

九、歷史 大阪市は、もと難波津或は浪速潟といひ、今より千五百餘年のむかし 仁德天皇高津に都したまひ、その後凡三百年ばかりをへて 孝德天皇長柄に都したまひしより人口やうやく增し、豐臣秀吉城を築きしよりにはかに繁盛となり、明治初年開港場となりしより商工業の發達著しく、今は世界有名の大都たるにいたれり。



明治三十九年三月廿八日印刷

明治三十九年四月三日發行

（大阪市鄉土誌）定價金八錢

不許複製

著者　地理研究會

發行者　吉岡平助　大阪市東區備後町四丁目七十八番屋敷

印刷者　梶原謙吉　大阪市南區新瓦屋町貳百貳拾六番屋敷

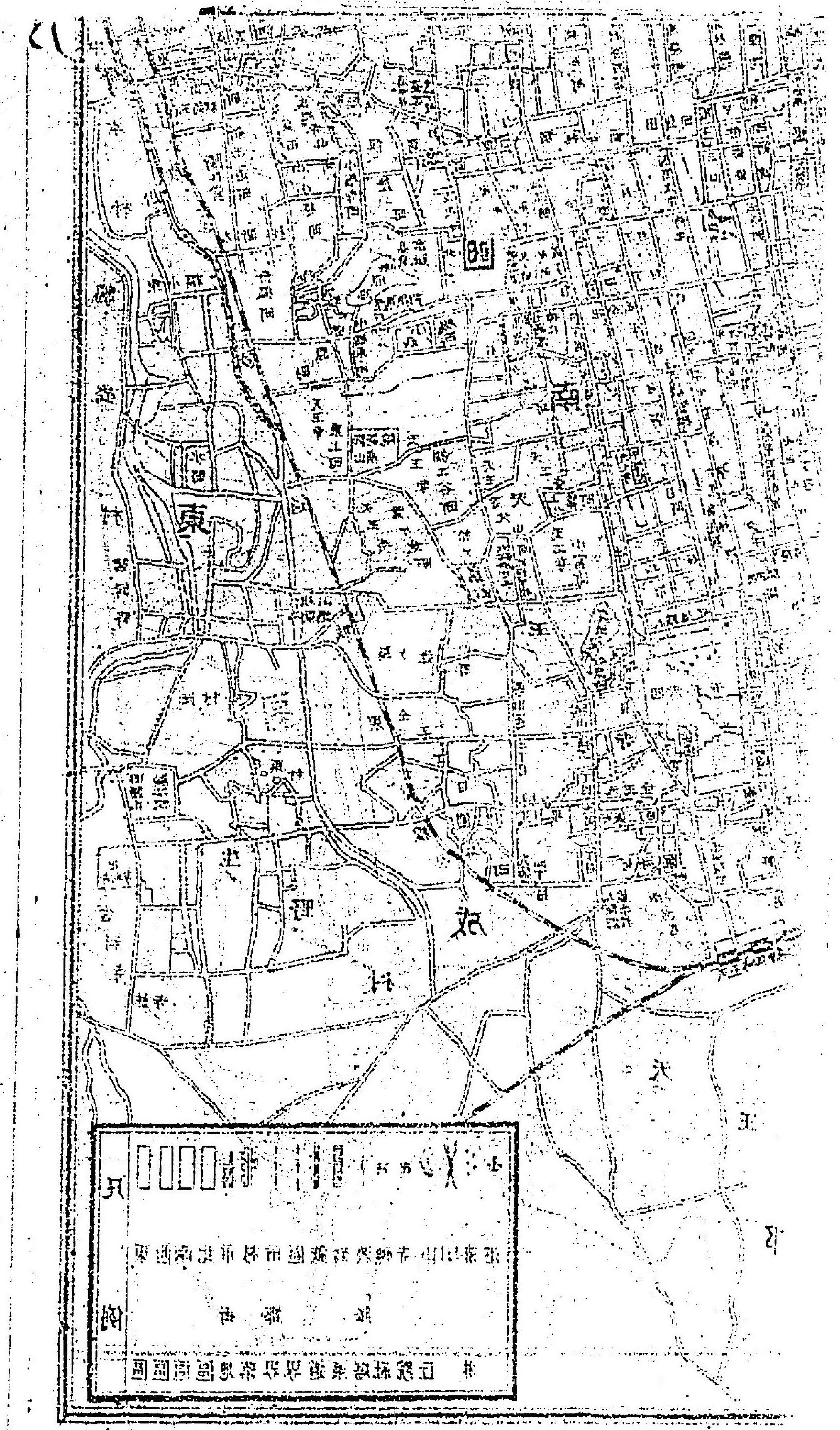
發行所　大阪市東區備後町四丁目七十八番屋敷　吉岡寶文館

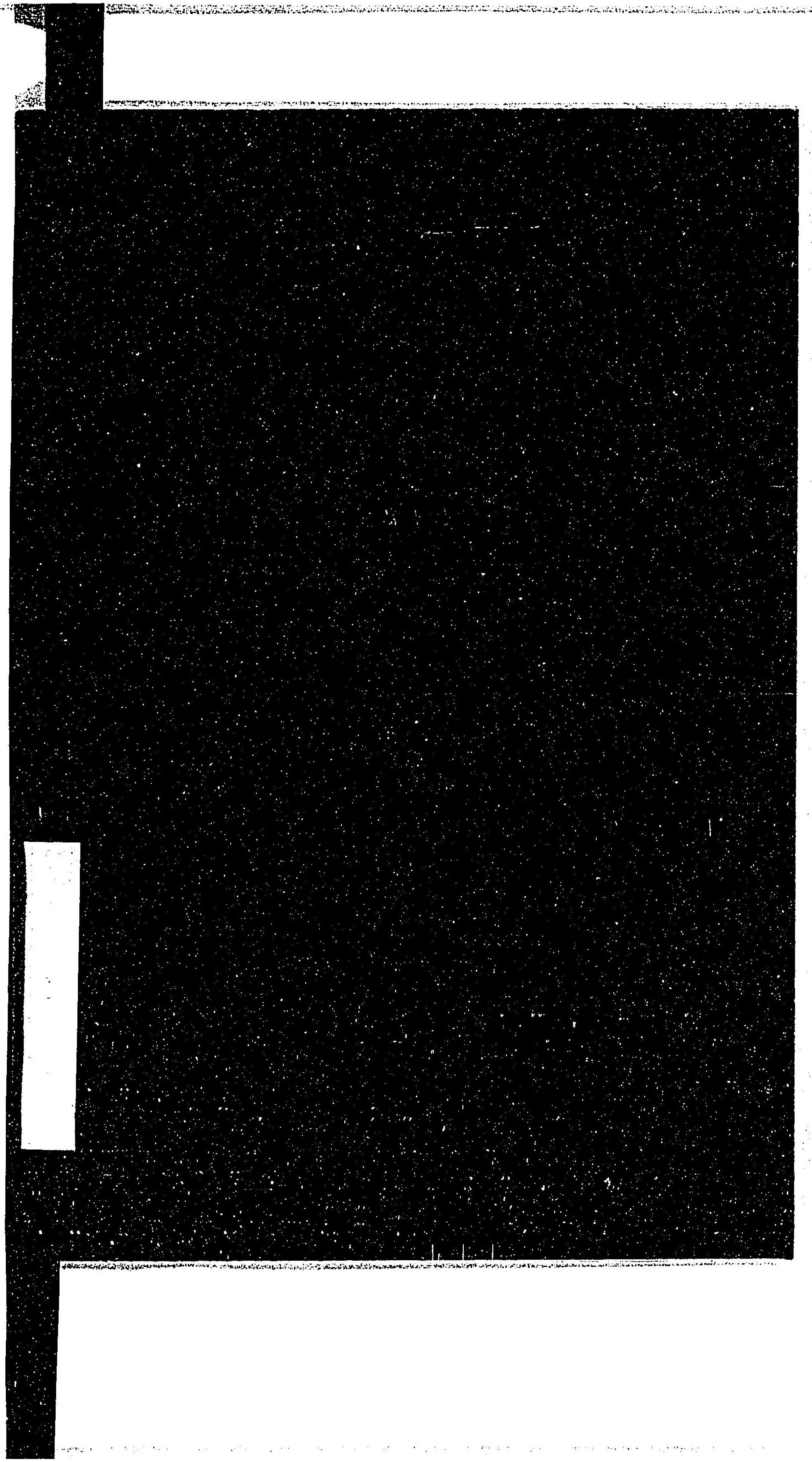
大阪市街圖

堺市街圖
大阪市街圖

凡例
東區
西區
南區
北區
市街道
村路
市郡界
區界
鉄道
橋
渡
神社
寺院
山丘
森林
川
港
大阪城
天王寺公園
西區
南區
東區
木津川
安治川
築港
天王寺
今宮村
木津村
生野村
天王寺村

天王寺公園
築港
今宮村
天下茶屋





特46
806

筆記代用 大阪市郷土誌

国立国会図書館

025207−000−8

特46−806

大阪市郷土誌（筆記代用）

地理研究会／編

M39

ADC−2601